

## 2 一般診療所

### (1) 一般診療所数

ア 平成 18 年 10 月 1 日現在の一般診療所数は、3,865 施設であり、前年 (3,778 施設) に比べ、87 施設増加している。

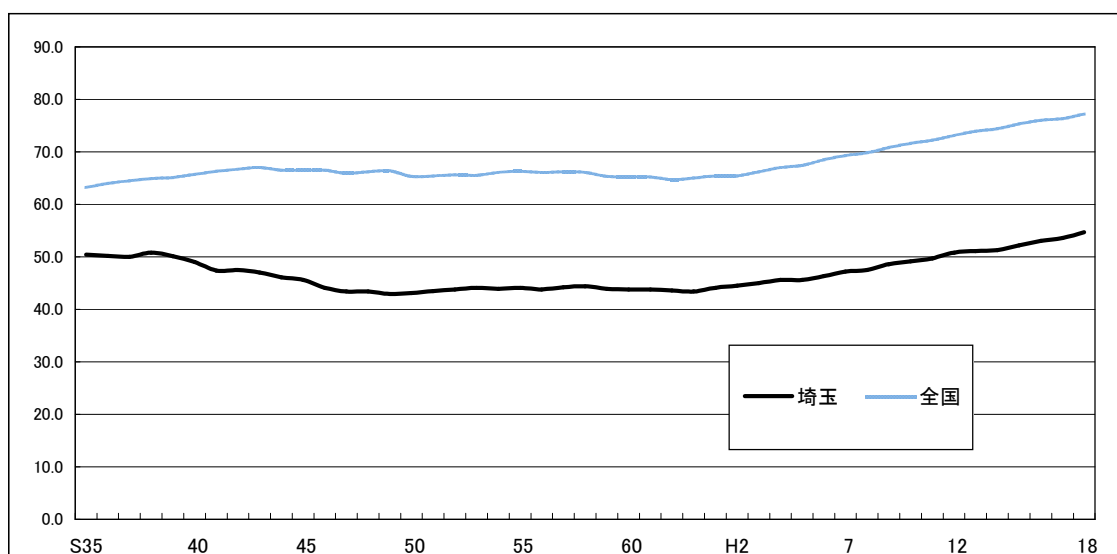
イ 人口 10 万対一般診療所数は、54.7 施設であり、前年 (53.6 施設) に比べ 1.1 施設増加している。これを全国 (77.2 施設) と比較すると、22.5 施設少なくなっており、全国第 47 位である。(表 5、図 9)

表 5 一般診療所数の年次推移

注) 昭和 59 年以前は 12 月 31 日現在、昭和 60 年以降は 10 月 1 日現在

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	14	15	16	17	18
埼玉	施設数	1 223	1 478	1 750	2 051	2 383	2 566	2 849	3 188	3 525	3 590	3 668	3 738	3 778	3 865
	人口10万対	50.4	49.0	45.6	43.1	44.1	43.8	44.5	47.2	50.8	51.3	52.2	53.0	53.6	54.7
全国	施設数	59 008	64 524	68 997	73 114	77 611	78 927	80 852	87 069	92 824	94 819	96 050	97 051	97 442	98 609
	人口10万対	63.2	65.7	66.5	65.3	66.3	65.2	65.4	69.3	73.1	74.4	75.3	76.0	76.3	77.2

図 9 人口 10 万対一般診療所数の年次推移



(2) 有床一般診療所数及び病床数

ア 平成 18 年 10 月 1 日現在の有床一般診療所数は、376 施設であり、前年（379 施設）に比べ 3 施設減少している。一般診療所総数（3,865 施設）に対する有床一般診療所の割合は、9.7 %で、前年（10.0%）に比べ 0.3 ポイント低下している。

イ 病床数は、4,014 床であり、前年（4,091 床）に比べ 77 床減少している。

ウ 人口 10 万対病床数は、56.8 床であり、前年（58.0 床）に比べ 1.2 床減少している。また、全国（125.1 床）と比較すると、68.3 床少なくなっており、全国第 40 位である。

エ 有床一般診療所 1 施設当たりの病床数は 10.7 床で、全国の 12.4 床（全国の有床一般診療所数は 12,858 施設）と比べると、1.7 床少なくなっている。（表 6、図 10）

表 6 有床一般診療所数及び病床数の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	14	15	16	17	18
埼玉	有床診療所数	469	630	798	878	935	859	798	718	528	443	414	412	379	376
	病床数	2 966	4 094	5 837	6 740	7 684	7 672	7 515	7 081	5 586	4 660	4 485	4 363	4 091	4 014
	人口10万対 病床数	122.0	135.8	149.0	139.8	142.3	131.0	117.3	104.8	80.5	66.6	63.8	61.9	58.0	56.8
全国	病床数	165 161	204 043	249 646	264 085	287 835	283 390	272 456	259 245	216 755	196 596	187 894	181 001	167 000	159 898
	人口10万対 病床数	176.8	207.6	240.7	235.9	246.2	234.2	220.4	206.5	170.8	154.3	147.2	141.8	130.7	125.1

注) 昭和 59 年以前は 12 月 31 日現在、昭和 60 年以降は 10 月 1 日現在

図 10 人口 10 万対有床一般診療所病床数の年次推移

